

令和3年度第3回めいほう協議会議事録

名称	めいほう協議会
開催日時	令和4年3月23日(水) 14:00~15:10
開催場所	オンライン形式
出席者	めいほう協議会メンバー4名 本校関係職員7名
問合せ先	横浜明朋高等学校 副校長 Tel. 045-836-1680 Fax. 045-835-1248
下欄に掲載するもの	議事録
会議経過	<p>①会長挨拶</p> <p>②校長挨拶</p> <p>③地域連携部会より(資料 令和3年度学校評価報告書)</p> <p>④安全防災部会より(資料 令和3年度学校評価報告書)</p> <p>⑤学習・キャリア支援部会より(資料 令和3年度学校評価報告書)</p> <p>⑥学校評価部会より(資料 令和3年度学校評価報告書)</p> <p>○学び直しの再編成には、学校の努力を感じる。</p> <p>○生徒保護者の相談件数の増加については、学校への信頼感が高まっていることも要因ではないか。</p> <p>○在県卒の導入については、多様な環境にある生徒が学ぶ機会を得られる、ということが定時制の役割の一つではないか。</p> <p>○部活動についても活動を維持してほしい。</p> <p>○保護者は学校の様子が見えないことを心配しているため、ホームページで学校の様子を発信していくことは重要である。</p> <p>○自治会や地域の行事も今年度もほとんどできていない。生徒と地域との交流の機会が戻ってきてほしい。地域への要請があれば、ぜひ声をかけてほしい。</p> <p>○SCやSSWは足りているのか。居場所や交流の場づくりも学校に期待される役割である。</p> <p>→SC、SSWについてはそれぞれ週1回、2回の来校である。担任や教育相談担当と連携をとってニーズをひろいあげている。</p> <p>⑦スクールポリシー策定について</p> <p>○開校以来の柱はおさえ、現状のニーズも踏まえて将来に向け作成した。</p> <p>○学校からの発信は教条的・網羅的になるより、中核をおさえるべき。</p> <p>○受検をする生徒にとって、生徒が実感をもって面接試験に臨むことができる内容である。</p> <p>⑧まとめ</p> <p>○生徒にはぜひ、「自己肯定感」を高めてほしい。地域としても、学校の役に立ちたい。</p> <p>閉会</p>

会議資料	①令和3年度 学校評価報告書 ②神奈川県立横浜明朋高等学校（定時制課程単位制普通科）におけるスクール・ポリシー
------	--